

ひまねき

警固屋学園通信
第83号
29. 7. 3
発行

平和を願う心・・・殉国の塔慰霊祭

六月二十二日（木）に、鍋山第一公園で殉国の塔慰霊祭がありました。平成十二年度から警固屋学園の八年生が毎年参加させていただき、第二部となる「新生 殉国の塔慰霊祭」を行っています。

八年生は事前に呉空襲のこと、殉国の塔のことなどについて、調べ学習をしたり、保存会会長の三川さんに話を聞いたりして当日に臨みました。

遺族や地域の方々、鍋保育所の園児さんたちとともに緊張した面持ちで参加した八年生ですが、自分たちが生まれてきたことに感謝しながら、亡くなられた方々のことを思い、平和を尊ぶ気持ちを伝えることができました。



また、慰霊祭の後には、NHK放送局の取材を受け、今回の学習を終えての自分の考えの変化や感想を語りました。



八年生の五七五

- ◇焼香で 俺の心臓 十倍速
- ◇涼風に 心と心 つながった
- ◇慰霊祭 平和の思い 強くなる
- ◇戦争を 二度としないと 誓った日
- ◇これからの 平和をつなぐ 自分たち

一足先に・・・乗り入れ授業開始

六年生への乗り入れ授業が始まりました。今年度は、



トでしたが、しだいに打ち解け和やかな雰囲気の中、一回目の「新聞の投書を読み比べよう」という単元が終わりました。

六年生の感想

わたしは、実際に投書を書いてみたら最初はとても難しかったです。投書を三回くらい書くと、どんどんいいものになって、うれしかったです。

中学校まで三分くらいかかって行くと、少し中学生気分になりました。特に国語と音楽の授業が続いているときに思いました。これからも少し早く中学校に行って、中学生気分になりたいと思います。

♪ 歌声響く体育館♪
 PTA教育講演会 開催

六月十一日(日)は、警固屋学園の日曜参観日でした。各学年の授業参観の後には、児童生徒・保護者・地域の方々が一室に会し、毎年警固屋地区青少年補導員連絡協議会と警固屋学園PTAの共催で行っている教育講演会がありました。

今年、呉音楽家協会から六人の方々をお招きして本格的な演奏会となりました。会場の三方から響く歌声に、たちまち体育館は歌の世界に引き込まれました。圧倒的な声量・美しい声・軽快なバイオリン・クラリネット・ピアノの調べに心躍るひとときを過ごしました。



三年生の感想

♪わたしは、あんな近くで聞いたのは、はじめてです。いちばんうしろの人に聞こえるように大きな声で歌っていました。あんなに聞こえるのはすごいです。また聞きたいです。

七年生の感想

♪今日は参観日でした。その後は教育講演会でした。とてもすばらしい歌声と美しい楽器の音色を聞きました。思っていた以上に素晴らしいもので感動しました。校長先生が言われたように「めったにないとても良い機会だ。」という理由が分かりました。これからもこういう大切なことをたくさん経験していきたいです。

音楽家協会

ソフラー 下松さんより
 ♪この度は大変お世話になり、ありがとうございました。新しい場所での出会いと感動をありがとうございました。これからも、どうぞよろしくお願い致します。

地域探検
 派出所訪問

五月三十日(火)に、四年生は社会科の学習で呉警察署警固屋交番へ見学に行きました。

交番では、警察官の仕事や、交番の役割、事故や事件が起きた時の出動の流れなどについて学習しました。パトカーの見学もさせていただき、普通の車との違いを見つれたり、事故処理などに必要な道具について学んだりすることができました。



《編集後記》

中学校のグラウンドに紫陽花がきれいに咲いています。同じ幹からいろいろな色の花が咲いているのは、何度見ても不思議です。

ご意見・ご感想は、警固屋小学校・中学校にお寄せください。窓口は各教頭が担当いたします。